



平成 29 年 7 月 28 日

越境する歴史学—社会文化科学研究科の研究動向—

あらゆる学問分野と同じく、歴史学も分野別、地域別、時代別に専門化・細分化することで発展してきましたが、その中で引かれてきたいくつもの境界線を越えていく脱領域の試みが本学大学院社会文化科学研究科で行われています。今回はその中から注目すべき「越境する歴史学」として、①大貫俊夫准教授（西洋史学）によるグローバル・ヒストリーの観点からの修道制に関する国際共同研究、②本田晃子准教授（美術史学）による表象文化論の観点からのスターリン期ソ連建築史研究、③大貫准教授による歴史漫画の監修を通じたエンターテインメントとの連携の三つを紹介します。

①歴史研究のグローバル化「グローバル・ヒストリー」

「グローバル・ヒストリー」は、日本史、東洋史、西洋史、あるいはドイツ史のような一國史の枠組みを超え、ユーラシア大陸や海域アジアなど、広い地域的枠組みを考察対象とする手法です。個人の力には必然的に限界があるため、役割分担を前提として共同研究を実質化する努力が求められます。

大貫准教授は現在、西洋中世の修道制研究を国際共同研究に進展させるべく、ヨーロッパにおける最大の研究拠点である独ドレスデン工科大学の「比較修道会史研究所 (FOVOG)」との連携と、宗教間、地域間の修道制比較研究の立ち上げに取り組んでいます。

日本には、仏教や神道を背景とした禅、念仏、修験道といった、キリスト教の修道制に対応するような重厚な宗教文化がある上、これまでの研究の蓄積は計り知れません。ヨーロッパの研究者はそうした知見を求めており、共同で比較研究を行うことは、日本史の研究者にとっても研究上有意義といえます。

<大貫准教授のプロフィール>

おおぬき・としお。専門は西洋中世史。ラテン語の古文書を読み解きながら中世の修道院文化を研究。

②美術史と歴史学の対話「表象文化論」

写真や映像といったメディアが誕生・発展し、19世紀末から人びとは建築物を直接訪れることなく、メディア上のイメージや言説のかたちで受容・消費しはじめました。そして20世紀になると、現実の建築物よりもアクセスの容易なメディア上のイメージとしての建築物の方が、より大きな影響力を有していきました。そうしたメディア上のイメージとしての建築の影響力は、特にスターリン時代（1930年代）のソ連邦においては、政治的に利用されることになりました。

本田准教授は「表象文化論」を用いてイメージとしての建築物の影響力を探る研究を進めており、著書『天体建築論 レオニドフとソ連邦の紙上建築時代』（東京大学出版会、2014

**PRESS RELEASE**

年)では、その生涯を通じてなにも「建てなかった」ロシア・アヴァンギャルドの建築家イワン・レオニドフの未完の建築と、スターリン時代の実現されなかった建築プロジェクト＝紙上建築を、「建築のマスメディア化」や「イメージによる統治」といった観点から相補的に読み解くことを試みました。(2014年サントリー学芸賞(思想・歴史部門)受賞作)

現在は、ソ連邦において最も影響力の大きかったメディアである映画の中における建築・都市表象は、全体主義的な権威の形成およびその解体のプロセスとどのような相関関係にあったのかという問題に取り組んでいます。

<本田准教授のプロフィール>

ほんだ・あきこ。専門は表象文化論。ソ連時代のメディアの中の都市・建築表象の分析をしています。

③エンターテインメントとの連携

現在「月刊！スピリッツ」誌上で連載している「辺獄のシュヴェスタ」(竹良実作)は、16世紀ドイツの修道院を舞台にした歴史漫画です。竹良先生は小学館「スピリッツ賞」を受賞した新進気鋭の作家です。大貫准教授は、この漫画に西洋史研究者として協力しています。

例えば、16世紀に新大陸からヨーロッパにカボチャが入ってきたことはよく知られていますが、そのカボチャは何色でどういう形なのか？これは実際に同時代に描かれたものを探し出さないと、漫画で表現することはできません。こういった問題に直面した際に、大貫准教授が作者へアドバイスをしています。

今年度3、4学期開講科目「西洋史学入門1、2」では、竹良先生と小学館の編集者・山内菜緒子さんを招くことになりました。この授業では、人文学や歴史学の成り立ちを踏まえ、日本で西洋史学がどのように成立・発展したのかを学びます。さらにそれと並行して、西洋史学の学術的営みがどのようにエンターテインメントに還元されているかを、小説や漫画を通して実践的に学んでいきます。講義は来年1月を予定しています。(履修生以外にもなるべく開いていきたいと思っており、現在検討中です。)

<お問い合わせ>

岡山大学 社会文化科学研究科
広報委員長・教授 小田川 大典
准教授 大貫 俊夫
准教授 本田 晃子